



やもと

1947年開校

創立75年

「12月号」令和 4年 11月30日発行

「75」の先へ

校長 高部 振司

11月11日には、創立75周年をお祝いし、記念集会(放送)を行いました。司会は前生徒会長の有吉さん。その時の様子を1~7に抜粋しました。

- 1.有吉 鳳介前生徒会長…「谷本中は青葉区の中でとても歴史のある学校です。開校してから今日まで谷本中学校は地域の方々を中心に多くの人に支えられてきました。」と開式。
- 2.校歌の静聴。歌えないのは残念です。
- 3.校長…「開校当時の学校数が今と比べ、市内43校と少なかったこと(現在148校)、学区の広さや2回にわたる引越のこと、そして変わらずに応援してくださる方々へ感謝の気持ちを引き続き持ち、生徒のみなさん一人ひとりも気持ちを新たに、一日一日を大切にしよう。」とメッセージ。
- 4.田村 珠美 PTA 副会長…「私はつつじが丘小学校、そしてここ谷本中学校の卒業生です。当時プールは屋上になく、プール門と言えば正門と反対側にある門でした。制服もジャージもみなさんが着ているものとは違いました。私は部活をして、今思えば物足りない程度に勉強をして、それなりに悩みを抱えて、特別にお話できる思い出もなく、きっと私なりに中学生らしい生活を送っていたんだと思います。私が通学していた時の先生方も熱意あるご指導をしてくださりました。高部校長先生をはじめ、先生方いつもありがとうございます。今後とも後輩への温かなご指導をお願い申し上げます。



開校50周年記念の石碑。生徒会が75周年を機に清掃と花植え。

今年縁あって、開校75周年の母校でPTA活動をしてみなさんと関わり、一番うれしく思うのは挨拶をしっかりしてくれることです。来るたびに元気をもらっています。ありがとうございます。コロナ禍で楽しめることが減ってしまったと思います。でも今だからできること、今しかできない経験をして、ちょっとしたことでも幸せを感じられる素敵な人になってください。みなさんのこれからの楽しみにしています。ありがとうございました。」卒業生を代表してお話を頂きました。

- 5.田中 紗也香 PTA 会長…PTAを代表し、75周年記念のお祝いとして、PTAから生徒のみなさんに記念品として校章をあしらったトートバッグの贈呈がありました。
- 6.美術部の本多さん・宮崎さん…トートバッグについて「このデザインは美術部みんなで意見を出し合いながら作りました。校章と緑に囲まれた谷本中をイメージし、誰もが使いやすいデザインであることも大切にしました。」
- 7.吉村 実南生徒会長…「谷本中学校は今日で75周年を迎えることができました。その記念すべき日に在校生を代表し、こうして挨拶させていただくことをとても光栄に思います。私たちの先輩方はコロナウィルスの影響で学校が休校になったり、再開しても生活が制限されたりなど様々な困難がありました。しかし谷本中生はたくさんの困難を乗り越え新しい取組に挑戦してきました。この新しいことに挑戦する強い気持ちを先輩方から受け継いで私たちは日々充実した学校生活を送れるよう未来へ進んでいきましょう。」生徒会からはボールペンの贈呈もありました。



OPTAからの記念品
「トートバッグ」
デザイン:美術部2年
本多泰葉・宮崎琴菜

○生徒会からの記念品
「2色ボールペン」

華々しい式ではありませんが、それぞれが想いを込めてお話した記念集会となりました。記念すべき日が無事迎えられたことにただただ感謝です。

最後になりましたが、今年も保護者の皆様、地域の方々そして生徒のみなさんにもお世話になりました。穏やかな日々ばかりではありませんでしたが、みなさまのあたたかな気持ちや心遣い、協力していただけるありがたさに今年も感謝の気持ちで一杯です。みなさま、どうぞ良いお年をお迎えください。